



<https://www.ashiya-municipal-uchidehama-elementary->

芦屋市立打出浜小学校
校長 堀田 宗敬



学校の役割とは何か

校長 堀田 宗敬

『学校の役割とは何か』という問いは、いち小学校の校長が考えることではないのかもしれませんが、でも、令和5年度の国・公・私立の小・中学校の不登校児童生徒が全国で約34万6千人いたという事実を前にすると考えざるを得なくなります。(ちなみに文科省の不登校の定義は「健康で学校に通える状態でありながら、学校に通うことができずに年間30日以上欠席した場合」です。つまりコンスタントに月3日程度欠席すると不登校になる可能性があります。また、令和6年度の数字は例年11月前後に発表される文科省の調査結果で判明します。もしかすると令和5年度より令和6年度は不登校数が減少しているかもしれませんが、ただ、1年間で劇的に改善することは望めない気がします。)コロナ禍以降、学校に登校しづらい児童生徒に対して、ICT等を活用した学校以外での学習方法や学習形態がどんどん登場してきています。極端に言えば、学校に登校しなくても学習はできます。では、学校が果たすべき役割とは何なのでしょう。

芦屋市が発行している『令和7年度(2025年度)芦屋の教育指針』には次のような記述があります。「先行きが見えにくい時代の中、改めて『学校の存在価値』が見直されています。そもそも学校は何をすところなのか、どういう役割を担っているのか。また、学校は『教育』を行うところという狭義な意味に留まらず、『健康福祉』的な価値(例えば、健康的な生活リズム、こどもの安心・安全な居場所等)も大きく担っていることも再確認されていることと思います」。教育指針にあるように「学校は『教育』を行うところという狭義な意味に留まらない、多様な役割を担う場となってきているのだと感じます。

学校が多様な役割を担う場と考えたとき、多忙さにつながらないよう注意が必要です。一方で工夫次第でさまざまなことに挑戦できる場とポジティブに捉えることもできるように思います。言い古されたことばですが、今こそ『魅力ある学校づくり』にチャレンジできる絶好の機会ではないでしょうか。一例を挙げれば打出浜小学校では発達段階に合わせて「子どもに委ねる学習」を試みています。まず学校ができることは、とにかく子どもたちが「学校っておもしろい」「明日も学校に行きたい」と思えるようなしかけを考えていくことのように思います。ポイントは「友だちとのつながり」「学びとのつながり」「地域とのつながり」です。子どもの個性を見極めながら、どうつながりを生み出せるか。これからもみんなで知恵を絞りたいと思います。

< 7月行事予定 >

日	曜日	内 容	日	曜日	内 容
1	火	全校朝会 打活②(卒業アルバム用写真撮影)	16	水	給食終了 1・2年 13:30下校 3~6年 14:00下校 なかよし学級(3・5年)
2	水		17	木	校外児童会(分会下校) 12:30下校
3	木	3年校外学習(KOHYO 芦屋南宮店) *給食あり	18	金	終業式 11:00下校 卒業アルバム渡し(旧6年)14時~
4	金	5年 脊柱モアレ検査 14:40下校	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	海の日
7	月	14:40下校	22	火	夏季休業日
8	火		23	水	
9	水	個人懇談会① 13:30下校	24	木	給食展
10	木	個人懇談会② 13:30下校 第1回学校運営協議会	25	金	↓
11	金	個人懇談会③ 13:30下校 なかよし学級(2・4年)	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	
14	月	個人懇談会④ 13:30下校	29	火	
15	火	個人懇談会⑤ 13:30下校 なかよし学級(1・6年)	30	水	
			31	木	

< 8月の予定 > 27日(水) 始業式 11:30下校 6年修学旅行説明会

28日(木) 5年自然学校説明会

29日(金) 4年自然学校説明会

< 9月の予定 > 1日(月) 給食開始(14:00頃下校)

26日(金)~27日(土) 6年 修学旅行(広島)

29日(月) 6年 代休日



◇「土曜参観・情報モラル講習会・引き渡し訓練」について

ご参加ありがとうございました。どの学年も教室に入りきれないほどの方に来ていただき、子どもたちの学校での様子を見ていただきました。情報モラル講習会にもたくさんの方にご参加いただきました。講師に兵庫県警サイバー情報発信室の方をお招きしました。日々SNSを利用した犯罪やトラブルに関わっておられるため、最近の情報も織り交ぜながら、家庭でできる対策とSNSを利用する際に大切にしてほしいことについてお話をしました。参加者からは「聞けてよかった。」「家庭で子どもと話すきっかけになった。」「子どもへの講話がもっと近日中にあれば、より効果的だったのでは。」等、多数の感想をいただきました。その後の引き渡し訓練は、本来あってほしくないですが、もしもに備えた引き渡し方の確認ができました。お家でも、いざという時の避難場所や集合場所についてもお話をください。



◇「校外学習」でいろいろ体験

5月に引き続き6月も多くの学年が校外学習に行きました。4年生は社会科の学習に関連して兵庫県庁、市環境処理センター、市下水処理場に行きました。3日とも雨の影響なく行くことができました。施設を見学し、働いている人のお話を聞いて、またとない貴重な学習の機会となりました。6年生は歴史の勉強で、東大寺、春日大社、二月堂、それから平城京跡を散策しました。事前に「大仏プロジェクト」として、大仏の手や耳、口などの大きさを新聞紙で作っていました。さて、当日は実物を見て、その大きさを実感し、大仏建立の壮大さに思いをはせることができたでしょうか。3年生は環境体験学習で香櫨園浜へ行きました。いろいろな生き物を見つけることができました。どの学年も、学校に戻ってからは、どんなことを学習したのかをしっかりと振り返っていました。



◇「水泳授業」が始まりました

例年、水泳が始まると雨天が続いたり、寒かったりしますが、今年は6月16日のプール開きから天気もよく、子どもたちからは「気持ちよかった」の声が多く聞かれています。数少ない授業の中では泳力よりも、いざという時に備え、水に慣れて、顔をつけたり浮いたりすることができることを目標に取り組んでいます。



◇「個人懇談会」について

早いもので、1学期も残すところあと20日ほどになりました。4月に比べ、子どもたちは心も体も一回り大きく成長したと思います。9日(木)からの個人懇談会では、お子さまが学校で頑張っている様子を担任の先生から聞いていただくとともに、お子さまのご家庭での様子をお知らせください。情報交換の場になればと思います。

◇17日(木)「校外児童会」について

非常災害や緊急時に、町(分会)ごとに分かれて下校することがあります。その場合に備えて校外児童会を開催し、分会ごとに集まって登下校時の安全等について話し合います。そして終了後、分会ごとに下校します。

◇登校時間について

夏が近づき、朝の時間でも汗ばむことが増えてきました。そんな中でも子どもたちは元気に登校してくれています。8時前の時点で30人以上の子どもが校舎に入るのを今か今かと待っています。日の出が早くなるこの時期、だんだんと人数が増えているようにも思います。学校を楽しみに早くから来てくれることは非常にうれしいことです。ただ、教職員の勤務時間が原則8時15分からであることから、安全管理のため、8時までは校舎前で待ってもらっています。(以前は登校次第入っていたのですが、2018年の大阪北部地震では多くの教職員が不在の中での避難行動となり十分に対応できなかったため)。なお、登校時間は8時から8時15分です。その時間内に学校に到着できますよう、今一度お家でもお声かけください。

◇給食着について

給食当番時に着る給食着ですが、ボタンが取れてしまっている子どもがいます。またマスクがなくて、給食室に入れられない子どもも毎日数人います。予備のマスクを持たせていただくとともに、洗濯時にボタンの確認もお願いします。

